

平成26年度

事業計画書

社会福祉法人 手稲ロータス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会

はじめに -----	P 1
社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念 -----	P 2
職員内部研修計画 -----	P 3～P 5
手稲ロータス会 法人本部 -----	P 6
介護老人福祉施設 手稲ロータス -----	P 7
各種会議・委員会 -----	P 8
年間行事予定 -----	P 8
年間行事予算 -----	P 9
手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所 標準型・認知症対応型 -----	P10
年間会議予定 (標準型) -----	P11
年間行事予算 (標準型) -----	P11
年間会議予定 (認知症対応型) -----	P12
年間行事予算 (認知症対応型) -----	P12
介護老人保健施設 手稲あんじゅ -----	P13
各種会議・委員会 -----	P14
年間行事予定 -----	P14
年間行事予算 -----	P15
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所 -----	P16
年間会議予定 -----	P17
年間行事予算 -----	P17
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所 -----	P18
手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所 -----	P19
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 -----	P20
手稲あんじゅ居宅介護事業所・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置 -----	P21
年間会議予定 -----	P22
介護予防普及啓発事業予定・予算 -----	P22
(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう -----	P23
(介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう -----	P23
年間会議予定 -----	P24
年間行事予算 -----	P24
介護老人保健施設 あんじゅ音更 -----	P25～P26
各種会議・委員会 -----	P27
年間行事予定 -----	P27
年間行事予算 -----	P28
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所 -----	P29
年間会議予定 -----	P30
年間行事予算 -----	P30
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所 -----	P31
あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所 -----	P32～P33
介護老人福祉施設 ロータス音更 -----	P34
各種会議・委員会 -----	P35
年間行事予定 -----	P35
年間行事予算 -----	P36
ロータス音更(介護予防)通所介護事業所 標準型・認知症対応型 -----	P37
年間会議予定 (標準型) -----	P38
年間行事予算 (標準型) -----	P38
年間会議予定 (認知症対応型) -----	P39
年間行事予算 (認知症対応型) -----	P39

社会福祉法人 手稲ロータス会

はじめに

2011年から長期の人口減少が始まったと言われる日本の社会。「団塊の世代」が高齢者の仲間入りをする一方で、現役世代が減少し、ますます高齢化が進行しています。2000年に始まった介護保険制度も大きく見直しを迫られ、来年度からの制度改正が計画されています。

その内容は大きく二つに分かれます。まず一つは、在宅を基本に置いた制度(地域包括システム)へ比重を高めていくことです。住み慣れた地域で生活できるように介護、医療、生活支援、介護予防の事業が組み合わせられ提供されることを目指しています。

その中で、訪問介護、通所介護が介護保険から離れて、地域の実情に応じた取り組みをする市町村の生活支援事業として行われ、また、特養入所が原則要介護3以上の方に限定されようとしています。

二つ目として、今後、介護保険料が上がっていくことを見越して、低所得の方の保険料負担の軽減を拡大する一方で、資産・収入のある方にはさらなる費用負担を求めるものです。

この4月からは消費税増税が始まり、来年度の介護報酬改定も厳しいものになることが予想されて経営環境の厳しさが増す中、社会福祉法人としての社会貢献も強く求められています。

今、私たちは時代の変わり目に差し掛かっているのではないのでしょうか。このような認識に立って、まずは、しっかりと足元を固め、新しい時代を切り開いていく覚悟と見識を持って進んで行きたいと思います。

これまで、私たちは施設を中心においた介護サービスを担ってきましたが、これからは、在宅生活を支援する機能をより一層高め、総合的に介護福祉サービスの展開を図っていけるようになることが課題です。そして、お一人お一人がその人らしく生活できるように、個別ニーズに応える個別的介護を重視し、喜んで選んでいただける介護サービスの提供を目指していきたいと思います。

そのために、各施設・事業で重点推進課題を定め介護力を高める取り組みを進めていきます。また、中長期的視点に立って経営、組織のあり方を検討し新しい時代を担うにふさわしい組織づくりに努めていきます。

これらを通して法人の理念として掲げる利用者様、ご家族様、地域の皆様、職員の「四つの笑顔」の実現を目指してまいります。

社会福祉法人「手稲ロータス会」の理念

「手稲ロータス会」は4つの笑顔大切にします

ご利用者様の笑顔、ご家族様の笑顔、地域の皆様の笑顔、そして私たち職員の笑顔です

清浄な花を咲かせる「ロータス（蓮）」の名にふさわしい、明るい笑顔とこまやかな思いやりに満ちた介護事業を目指します

基本方針

○ご利用者様の笑顔のために

- ・一人ひとりの尊厳を大切にし、地域の中で自立した生活を目指します
- ・安全で安心できる良好な生活療養環境の実現を目指します

○ご家族様の笑顔のために

- ・ご家族様とご利用者様のコミュニケーションが保たれ、交流が深まるように努めます
- ・ご家族様の介護負担の軽減が図られるように支援します

○地域の皆様の笑顔のために

- ・介護予防の知識や介護への意識の普及啓発に努めます
- ・地域の皆様との交流、ボランティアの受入、施設開放等に努め地域と共に歩みます
- ・地域の関係機関、事業所と連携協働し、地域と一体になったケアを担います
- ・環境にやさしい施設運営を目指します

○職員の笑顔のために

- ・意欲を持って、安心して働ける職場環境を目指します
- ・職員それぞれの職務の専門性向上のために支援します

職員内部研修計画

(手稲ロータス)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	新人研修・救急救命法について	理事長・看護主任
5月	非常災害時の対応について	主任相談員
6月	感染症及び食中毒の予防と蔓延防止について	管理栄養士
7月	痰の吸引及び胃ろうの対応について	看護主任等
8月	事故防止について（第1回）	介護主任
9月	高齢者虐待及び身体拘束廃止について	ユニットリーダー
10月	個人情報（プライバシー）の保護について	主任相談員
11月	看取り介護（ターミナルケア）について	看護主任
12月	認知症高齢者について	介護主任
1月	褥瘡予防及び対策について	褥瘡防止委員会
2月	事故防止について（第2回）	事故防止委員会
3月	職業倫理、法令遵守（コンプライアンス）について	主任相談員
その他	外部研修報告会	研修報告

(手稲あんじゅ)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	新人採用職員研修	各担当職員
5月	倫理・コンプライアンスについて	支援相談員
6月	感染症予防（食中毒）について	管理栄養士
7月	なし	
8月	事故防止対策について①	事故防止検討委員会
9月	非常災害時の対応について	外部講師
10月	感染症予防（インフルエンザ等）について	感染症対策委員会
11月	安全運転について	安全運転管理者
12月	身体拘束・高齢者虐待について	身体拘束廃止委員会
1月	褥瘡予防について	褥瘡予防対策委員会
2月	事故防止対策について②	事故防止対策委員会
3月	意見交換会	各事業所代表者

(手稲あんじゅ居宅)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	制度改正について	介護支援専門員
5月	ケアマネジメント過程における倫理と基本姿勢について	介護支援専門員
6月	相談面接技術・アセスメント・ニーズの把握について	介護支援専門員
7月	ケアプランについて	介護支援専門員
8月	サービス担当者会議について（ファシリテーション）	介護支援専門員
9月	上半期のまとめと下半期の取組みについて	介護支援専門員
10月	加算算定要件および根拠について	介護支援専門員
11月	支援経過記録について	介護支援専門員
12月	地域との関わりについて（マップの活用）	介護支援専門員
1月	緊急対応・救命救急法について	介護支援専門員
2月	介護予防サービス支援計画書について	介護支援専門員
3月	今年度のまとめと来年度の取組みについて	介護支援専門員

職員内部研修計画

(手稲あんじゅ訪介)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	個人情報保護と倫理について	サービス提供責任者
5月	介護保険制度及び障害者総合支援法について	サービス提供責任者
6月	感染症及び食中毒予防について	サービス提供責任者
7月	緊急時対応及び救命救急法について	サービス提供責任者
8月	身体介助（清拭・入浴）について	サービス提供責任者
9月	生活援助とプライバシー保護について	サービス提供責任者
10月	接遇とプライバシー保護について	サービス提供責任者
11月	感染症予防と記録の書き方について	サービス提供責任者
12月	身体介護（排泄・体位交換）について	サービス提供責任者
1月	事故防止対策について	サービス提供責任者
2月	認知症及び認知症ケアについて	サービス提供責任者
3月	今年度のまとめ・自己評価と来年度の取り組みについて	サービス提供責任者

(手稲ゆうゆう)

実施月	研 修 内 容	講 師 等
4月	事業計画書の説明と実施方法	管理者
5月	事故防止について（H24年度統計と原因の分析と再発防止）	事故対策委員
6月	ケアプランについて	計画作成担当者
7月	感染症及び食中毒の予防について	管理栄養士
8月	介護保険（法令遵守など）について	管理者
9月	転倒予防について	管理者
10月	救急時の対応について	管理者
11月	感染症予防と対策について（インフルエンザ、ノロウイルス）	看護師
12月	プライバシー保護について	管理者
1月	介護サービス内容の検討会	管理者
2月	認知症および認知症ケアについて（事例検討）	計画作成者
3月	高齢者虐待防止・身体拘束廃止について	管理者

職員内部研修計画

(あんじゅ音更・あんじゅ音更居宅)

実施月	研修内容	講師等
4月	接遇について	接遇委員会
5月	事故防止対策について	医療事故防止委員会
6月	マッサージについて	外部講師(ルッコラ)
7月	感染予防について(食中毒)	感染対策委員会・管理栄養士
8月	身体拘束について	身体拘束廃止委員会
9月	レクリエーションについて	各部署・研修委員会
10月	感染予防について	感染対策委員会
11月	事故防止対策について	医療事故防止委員会
12月	研修報告	研修委員会
1月	口腔ケアについて	外部講師(つがやす歯科)・口腔ケア委員会
2月	高齢者虐待について	身体拘束廃止委員会
3月	認知症について	認知症ケア専門士等

(ロータス音更)

実施月	研修内容	講師等
4月	接遇について	接遇委員会
5月	事故防止対策について	医療事故防止委員会
6月	マッサージについて	外部講師(ルッコラ)
7月	感染予防について(食中毒)	感染対策委員会・管理栄養士
8月	身体拘束について	身体拘束廃止委員会
9月	レクリエーションについて	各部署・研修委員会
10月	感染予防について	感染対策委員会
11月	事故防止対策について	医療事故防止委員会
12月	研修報告	研修委員会
1月	口腔ケアについて	外部講師(つがやす歯科)・口腔ケア委員会
2月	高齢者虐待について	身体拘束廃止委員会
3月	認知症について	認知症ケア専門士等

手稲ロータス会 法人本部

法人と各事業所同士の取り決め事項の再検討を行い、統一した見解による事業運営が図っていけるよう進め、法人の経営機能を高めていく。

《重点推進課題》

1. 人材育成・人材活用

外部研修などをリスト化、推奨することで職員のスキルアップを図り人材活用へ繋げる。

【指標・評価方法】

- ①外部研修リストを作成する。
- ②職員の研修及び資格取得状況を整理し人事配置に活用できるようにする。

2. 予算管理方法の確立

各事業所単位の予算執行状況を明らかにする予算管理方法を確立し、計画的な法人運営を図れるよう整えていく。

【指標・評価方法】

- 予算管理システムの構築を進める。
- ①月次予算執行報告の確立を行う
 - ②中期資金需要見通しの策定を行う
 - ③人件費推計方式の確立を行う

3. 情報公開の推進

内部・外部へ情報を発信し、開かれた透明性のある事業展開を目指していく。

【指標・評価方法】

- ①内部広報を作成する。
- ②規程、要綱、要領、法人指定の申請書、業務Q&Aなどの最新情報を電子情報媒体を用いて取得できるようにする。
- ③外部への情報発信について、ホームページがきちんと可動できるようにする。

介護老人福祉施設 手稲ロータス

入所者が安心して笑顔で過ごせるため、職員一人ひとりが専門職としての意識を持ち、基本を大切にサービスを提供を行う。さらに、個々の介護技術を向上させ、より良いサービス体制を整えていく。

《重点推進課題》

1. 事故防止に努める

事故・ヒヤリハットの区分をマニュアル化し、同時に報告様式の変更を行っていく。また、事故発生後の再評価方法を見直し、再発防止を目指す事で、事故に対する意識を高め、事故発生件数の減少を目指す。

【指標・評価方法】

事故・ヒヤリハットの区分をマニュアルへ追加し、職員全員に区分一覧表等を利用し周知していく。6月までに報告様式の変更を行い、変更した報告様式については、随時再評価していく。四半期毎に事故種別を集計し、特に多く発生した事故について対応策を再度検討していく。

2. 職員のスキルアップを目指す

経験年数の少ない介護職員が多い為、職員一人ひとりの基礎能力を確認し、スキルアップを目指すしていく。

【指標・評価方法】

6月までに介護職員の自己評価表を作成し、職員へ配布する。自己評価表の集計を基に、必要な研修及び勉強会を7月以降に開催する。また、自己評価を基に職員教育マニュアルを作成していく。

3. 生活に変化と潤いをもたらすプログラムを作る

外部ボランティアを積極的に導入し、人と人の繋がりを増やしていく。また、外出する機会を多く持つ事を目指すしていく。

【指標・評価方法】

年6回程度、慰問ボランティアを受け入れる。入所者及び家族へ外出希望の調査を年1回行い、入所者全員が屋外へ出る機会を作る。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	合同会議	月2回 火曜日 13:30～
	職員会議	月1回 平日18:00～
	処遇会議	毎月第3週 平日18:00～
	主任会議	毎月第3週 平日15:00～
	業務改革会議	毎月1回
	医務会議	毎月1回
	サービス担当者会議	随時
	入所検討委員会	4月・7月・10月・1月に実施
委員会	感染症対策委員会	毎月第3週 平日15:00～
	医療的ケア対策推進委員会	3ヵ月毎1回 平日15:00～
	褥瘡予防委員会	毎月第4週 平日18:00～
	身体拘束廃止委員会	毎月第3週 平日18:00～
	事故防止検討委員会	毎月第4週 平日18:00～
	食事・水分・口腔ケア・レクリエーション・環境・入浴・排泄委員会	毎月1回
	接遇委員会	毎月1回
	研修委員会	毎月第3週 平日18:00～
	給食委員会	毎月第3火曜日
	給食懇談会	毎月第2金曜日
その他	嚥下事故防止検討会	12月21日 18:00～
	感染予防検討会	2月18日 18:00～

年間行事予定

月	日	行 事	内 容
5月	9	母の日	女性入所者の母の日を祝う。
	15	お花見	桜の鑑賞を楽しむ。
	30	開設記念祝賀会	開設記念を入所者と家族を招いて祝う。
6月	13	父の日	男性入所者の父の日を祝う。
	5・19・26	バスハイク	札幌圏内の公園や施設への外出と外食を楽しむ。
7月	26	手稲ロータス会夏まつり	ロータス会合同実施。出店やイベントを催す。
8月	8	盂蘭盆会	合同慰霊祭。
9月	13	敬老祝賀会	家族も参加し長寿を祝う。
10月	2・9・16・23・30	紅葉狩り	紅葉の鑑賞と外食を楽しむ。
11月	13	大運動会	綱引き、玉入れ等紅白に分かれて実施。
12月	18	もちつき大会	杵と臼でもちつきをし、食事をする。
	25	クリスマス会・忘年会	親睦を圖り一年の労をねぎらい、クリスマスツリー等で飾りをし、夕食を楽しむ。
1月	1～3	新春茶話会	新年を祝い、お茶や正月遊びを楽しむ。
	15	新春相撲大会	職員による相撲大会。
2月	3	節分(豆まき)・節分会	干支歳の利用者による豆まき等。
	4・6	雪まつり見学	大通公園で大雪像を観賞する。
3月	3	桃の節句(ひなまつり)	雛壇を飾り、お寿司を楽しむ。

【備考】

- ※「外食デー」5月・8月に小グループで実施。
- ※「買物外出」4月・7月・9月・11月に小グループで実施。
- ※「個別外出」年6回、小グループで実施。
- ※「誕生祝」毎月その方の生まれた日にお祝いを行う。
- ※「ホームスナック」4月・10月・1月・3月の夕食時、5月・8月・11月・2月の日中に月1回実施。
- ※「書道クラブ」毎月第1水曜日に実施。
- ※「華道クラブ」毎月第3土曜日に実施。
- ※「俳句クラブ」毎月第1木曜日に実施。
- ※「ひだまりの会・すみれ会・山喫茶」小グループでレクリエーション等の実施。
- ※「避難訓練」年2回(6/27【10:00～】・11/27【10:00～】)実施。

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
5月	母の日	9日	母の日メッセージ・カーネーション	カーネーション 300 × 65人 往復葉書代 104 × 60人		19,500 6,240	
	開設25周年記念	30日	菖蒲湯 開設25周年記念行事 祝賀会の実施	菖蒲代 3,000 入所者食事代 400 × 75人 御家族食事代 450 × 50人 飲物代他 30,000 往復葉書代 104 × 70人 記念品代 400 × 200人 装飾費等 10,000	30,000 22,500 30,000	7,280 80,000 10,000	208,520
6月	父の日	13日	父の日メッセージ・バラの花(黄バラ)	バラの花(黄バラ) 300 × 15人 往復葉書代 104 × 10人		4,500 1,040	
	バスハイク	5・19・26日	札幌圏内の公園や施設から選択 昼食は外食、小グループで3回実施	食事代職員分 670 × 15人 施設利用代 10,000	10,050	10,000	25,590
7月	ロータス会夏祭り	26日	手稲あんじゅと合同で実施	模擬店材料代・飲物代 250,000 ボランティア食事代 400 × 40人 往復葉書代 104 × 70人 装飾費等 40,000	250,000 16,000	7,280 40,000	313,280
8月	孟蘭盆会	8日	孟蘭盆会(合同慰霊祭)	お供え等 5,000		5,000	5,000
9月	敬老祝賀会	13日	敬老週間で、日頃の作品を展示 敬老祝賀会の実施 (感謝状・米寿・喜寿・白寿・百歳以上の方)	入所者食事代 400 × 75人 御家族食事代 450 × 50人 飲物代他 30,000 往復葉書代 104 × 70人 装飾費等 10,000 記念品代(入所者のみ) 650 × 75人 記念品代(賀寿) 2,000 × 5人 記念品代(100歳以上) 3,000 × 2人 記念品代(90歳以上) 1,100 × 36人	30,000 30,000	7,280 10,000 48,750 10,000 6,000 39,600	204,130
10月	紅葉狩り	2・9・16 23・30日	秋の楽しいひと時を過ごしていただく 昼食は外食、小グループで5回実施	食事代職員分 670 × 25人 施設利用代 10,000	16,750	10,000	26,750
11月	大運動会	13日	食堂にて紅白チーム対抗戦 (玉入れ、綱引き等)	装飾費・競技備品等 10,000 景品代 15,000		10,000 15,000	25,000
12月	もちつき大会 クリスマス・忘年会	18日 25日	杵と臼を使って餅つきを行う 利用者、家族、職員の親睦を図ると共に、 1年の労をねぎらう クリスマスツリー等飾りをし、夕食を楽しんでいただく	もち米、甘酒等 60,000 入所者食事代 700 × 75人 御家族食事代 450 × 50人 飲物代他 30,000 往復葉書代 104 × 70人 クリスマスケーキ 300 × 75人 クリスマスカード 200 × 75人 運営費等 80,000	60,000 52,500 22,500 30,000 22,500	7,280 15,000 80,000	289,780
1月	正月(茶話会) 新春相撲大会	1～3日 15日	お茶会や正月遊びを楽しんでいただく 職員による相撲トーナメントの実施	運営費等 5,000 運営費等 20,000		5,000 20,000	25,000
2月	節分豆まき	3日	干支歳の入所者による豆まき等	豆・備品代等 10,000 運営費等 10,000 お供え等 5,000		10,000 10,000 5,000	
	節分会 雪祭り見学	5・7日	ご祈祷、お参り 大通公園の雪像見学、昼食は外食	食事代職員分 670 × 5人		3,350	28,350
3月	桃の節句	3日	雛壇を飾り、桃・菜の花を添える (お寿司屋に来ていただく)	運営費等 5,000 お好み寿司 入所者分 200 × 75人	15,000	5,000	20,000
通年	外食デー 個別外出	5・8月 随時	小グループで実施 小グループで実施(年6回)	職員食事代 670 × 25人 職員食事代 670 × 30人 施設利用代 2,000 × 6回 プレゼント代 1,000 × 70人 諸経費 4,000 × 12回 材料費 12,000 × 12回 飲み物・茶菓子代 5,000 × 12回 装飾費等 1,000 × 12回 装飾費等 1,000 × 12回 装飾費等 1,000 × 12回 材料費 2,000 × 12回 材料費 2,000 × 12回 材料費 2,000 × 12回	16,750 20,100	12,000 70,000 48,000 144,000 60,000 12,000 12,000 12,000 24,000 24,000 24,000	16,750 20,100 12,000 70,000 48,000 144,000 60,000 12,000 12,000 12,000 24,000 24,000 24,000
	誕生会	毎月	誕生日にお祝いを行う				
	レクリエーション費	随時					
	華道クラブ	毎月	個性や意欲を達成する				
	ティータイム	毎週水曜日	茶菓子を用意しコーヒーやお茶を楽しむ				
	海ユニット装飾代	毎月	施設内の装飾等				
	森ユニット装飾代	毎月	施設内の装飾等				
	山ユニット装飾代	毎月	施設内の装飾等				
	ひだまりの会	毎月	ADL状況別に小グループに分かれ、家				
	すみれ会	毎月	庭的な簡単な作業やレクリエーション等を行				
	山喫茶	毎月	行い、精神の安定を図る				
				合 計	697,150	953,100	1,650,250

手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所 手稲ロータス(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

地域における通所事業所数の増加やサービス内容の多様化により、質の高いサービス提供が求められている。今後も利用者・地域に必要とされる事業所となることを目指し、サービス内容の維持・向上に努める。

《重点推進課題》

＜標準型＞

サービス提供の質を保てる人員体制作り

自立支援に向けたサービス提供のために、職員が「利用者を見る目」を身に付ける。また、余暇活動等の充実に向けて地域のボランティアを活用することで、サービスの質の維持・向上を図る。

【指標・評価方法】

毎月のデイサービス会議において事例検討を行い、翌月に理解度の評価を行うことで職員間の情報共有を深め、ケア実践へと繋げる。また、余暇活動やレクリエーションに関するボランティアを発掘し、継続的な活動ができることを目指す。

＜認知症対応型＞

認知症ケアの追求

職員一人ひとりが認知症ケアへの理解を深めることで、日々、状態の変化する利用者に対し適切なケアを提供できる力を身に付け、より個別的なケア実践を目指す。

【指標・評価方法】

変化の見られた利用者をミーティングで選定し、現在の状況をアセスメントシートに整理することで、必要なケアを随時見直していく方法を構築する。また、施設内研修等の場を活用して認知症ケアに関して学ぶ場を年4回以上設ける。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	ディサービス会議(月1回開催)	全職員
	ケースカンファレンス・モニタリング(随時開催)	全職員
	主任会議(月1回開催)	通所主任、通所副主任
	職員会議(月1回開催)	全職員
	サービス担当者会議(随時出席)	生活相談員他

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会 お花見 母の日	プレゼント代 300 × 75 人		22,500	22,500
6月	誕生会 父の日 開設記念日	プレゼント代 利用者食事代(当日) 記念品代 300 × 25 人 400 × 28 人 300 × 100 人	11,200	7,500 30,000	48,700
7月	誕生会 夏祭り 外出行事	利用者食事代(当日) 職員食事代 ボランティア食事代 440 × 28 人 670 × 24 人 1,000 × 12 人	12,320 16,080 12,000		40,400
8月	誕生会 野外食	材料費(全体) 18,000 × 1	18,000		18,000
9月	誕生会 敬老祝賀会	利用者食事代(当日) 記念品代(賀寿) 記念品代 400 × 28 人 1,000 × 7 人 650 × 100 人	11,200	7,000 65,000	83,200
10月	誕生会 外出行事	職員食事代 ボランティア食事代 670 × 24 人 1,000 × 12 人	16,080 12,000		28,080
11月	誕生会 おやつ作り 運動会	材料費 開催費(全体) 100 × 144 人 25,000 × 1	14,400	25,000	39,400
12月	誕生会 もちつき大会 クリスマス会 忘年会	プレゼント代 利用者食事代(おやつ代含む) 1,000 × 100 人 200 × 144 人	28,800	100,000	128,800
1月	誕生会 お正月				
2月	誕生会 節分(豆まき) おやつ作り	豆・備品代 材料費 3,000 × 1 100 × 144 人	3,000 14,400		17,400
3月	誕生会 桃の節句 お好み寿司	利用者食事代 200 × 28 人	5,600		5,600
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費(行事等) 誕生会(プレゼント代) 誕生会(おやつ代)	6,000 × 12 ヵ月 12,000 × 1 1,000 × 100 人 100 × 1,728 人(延)		72,000 12,000 100,000 172,800	356,800
合 計			175,080	613,800	788,880

年間会議予定

月	会議予定 (開催日)	対象職員
通年	デイサービス会議(月1回開催)	全職員
	ケースカンファレンス・モニタリング(随時開催)	全職員
	主任会議(月1回開催)	通所主任、通所副主任
	職員会議(月1回開催)	全職員
	サービス担当者会議(随時出席)	生活相談員他

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会 お花見 母の日	プレゼント代 300 × 20 人		6,000	6,000
6月	誕生会 父の日 開設記念日	プレゼント代 300 × 10 人 利用者食事代(当日) 400 × 12 人 記念品代 300 × 30 人	4,800	3,000 9,000	16,800
7月	誕生会 夏祭り 外出行事	利用者食事代(当日) 440 × 12 人 職員食事代 670 × 12 人 ボランティア食事代 1,000 × 6 人	5,280 8,040 6,000		19,320
8月	誕生会 野外食	材料費(全体) 7,000 × 1	7,000		7,000
9月	誕生会 敬老祝賀会	利用者食事代(当日) 400 × 12 人 記念品代(賀寿) 1,000 × 4 人 記念品代 650 × 30 人	4,800	4,000 19,500	28,300
10月	誕生会 外出行事	職員食事代 670 × 12 人 ボランティア食事代 1,000 × 6 人	8,040 6,000		14,040
11月	誕生会 おやつ作り 運動会	材料費 100 × 54 人 開催費(全体) 8,000 × 1	5,400	8,000	13,400
12月	誕生会 もちつき大会 クリスマス会 忘年会	プレゼント代 1,000 × 30 人 利用者食事代(おやつ代含む) 200 × 54 人	10,800	30,000	40,800
1月	誕生会 お正月				
2月	誕生会 節分(豆まき) おやつ作り	豆・備品代 1,000 × 1 材料費 100 × 54 人	1,000 5,400		6,400
3月	誕生会 桃の節句 お好み寿司	利用者食事代 200 × 12 人	2,400		2,400
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費(行事等) 誕生会(プレゼント代) 誕生会(おやつ代)	3,000 × 12 ヵ月 8,000 × 1 1,000 × 30 人 100 × 648 人(通)		36,000 8,000 30,000 64,800	138,800
合 計			74,960	218,300	293,260

介護老人保健施設 手稲あんじゅ

「入所者一人一人の個性が 生き、それぞれの生活リズムに沿った生活」の実現を迫及していく過程に介護老人保健施設の役割である在宅復帰を今まで以上に取り組む体制が可能になると考える。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる地域包括ケアの中で介護老人保健施設としての役割を果たせるように、今後さらなる個別ケアの実践を将来目標として掲げ、その実現に向けた様々な課題に挑戦する。

《重点推進課題》

1. 個別ケアを重視した生活支援スケジュールの構築

入所者を「多数の中の一人」ではなく、「一人の人間」として個々の生活リズムに合わせた生活支援がより一層、実現できるように、業務優先になりがちな集団ケアから脱却し、個別ケアを重視した新たな生活支援スケジュールを構築する。

【指標・評価方法】

介護・看護・リハビリ・支援相談員から選抜したプロジェクトチームを4月に結成した後、可能な限り入所者や職員等の意見を反映した新しい生活支援スケジュールの素案を12月までに作成する。3月には最低でも1回は、シミュレーションできるよう目指す。

2. 職種ごとに応じた職員教育システムの構築

個々の職員に求められる職務遂行能力を職員一人ひとりが把握でき、より一層、個別ケアの実現に貢献できる職員を育成していくため、職員教育に関連する体制を構築する。また、自己達成や自己実現の可能性が明確になるよう、職種に特化した職能達成シート(仮称)の作成且つ運用を目指す。

【指標・評価方法】

各専門職におけるリーダー職を中心としたプロジェクトチームを4月に結成した後、就業経験3年未満の職員からのヒアリングを経て、1月までに職種別の職能達成シート(仮称)を作成する。今年度中に1回は自己評価できるよう目指す。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	合同会議	第2・最終月曜日 13:30～
	職員会議	必要に応じて随時開催
	主任会議	毎週木曜日 17:00～
	介護職員会議	毎月第4金曜日 18:00～
	看護職員会議	奇数月第3水曜日 17:30～
	入所(退所)判定会議	随時
	サービス担当者会議	随時
委員会	感染症予防対策委員会	第2水曜日 17:00～
	褥瘡予防対策委員会	第1火曜日 17:00～
	身体拘束廃止委員会	第3水曜日 17:00～
	事故防止検討委員会	第1水曜日 17:00～
	広報委員会	第2火曜日 17:00～
	教育訓練委員会	第3火曜日 17:00～
	食事サービス向上委員会	第2金曜日 17:00～
その他	入所者懇談会	年2回(4・10月)第2金曜日 11:00～
	給食懇談会	毎月第2金曜日(4月・10月を除く)

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月	13	映画鑑賞会	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞する
	25	季節の食事会	豪華食事と酒類等を楽しんでいただく
5月	11	母の日のお祝い	女性入所者へ母の日を祝う
	9・13・15・27	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
	22	安心お届け便(ショッピング)	イトーヨーカドー札幌店による移動販売
	30	開設記念式典	開設17周年を入所者と家族を招いて祝う
6月	15	父の日のお祝い	男性入所者へ父の日を祝う
	4・11・18	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
	4・9	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
7月	26	手稲ロータス会夏まつり	ロータス合同、出店やイベントを催す
8月	15	納涼盆踊り大会	夕刻に入所者全員で盆踊りを楽しむ
	5・7・26・29	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
9月	13	敬老祝賀会	敬老週間に因み長寿を祝う(デイケアと合同)
	3・18・26・30	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
10月	8・10・15	外出デイ	外気に触れて季節を感じる
	19	映画鑑賞会	飲物とおやつを食しながら映画を鑑賞する
	26	運動会	リハビリを兼ねて入所者同士の絆を深める
11月	3	文化展	入所者や家族、職員等から募集した作品を展示
	14	安心お届け便(ショッピング)	イトーヨーカドー札幌店による移動販売
	21	お楽しみ会	職員による余興の披露
12月	12	季節の食事会	豪華食事と酒類等を楽しんでいただく
	25	忘年会	一年を振り返り家族と共に長寿を喜び互いの絆を深める
1月	1	新春茶話会	入所者全員で新年を祝う
	2	新春ゲーム大会	福引・カルタ・百人一首等でゲームを楽しむ
	22	季節の食事会	豪華食事と酒類等を楽しんでいただく
2月	1	節分(豆まき)	干支歳の入所者による豆まき等
	19	お楽しみ会	職員による余興の披露
3月	3	桃の節句(ひなまつり)	ひな人形を飾り、雰囲気と食事を楽しむ

【備考】

- ※「誕生会」各入所者の誕生日の11:00に実施
 ※「あかしや会」(歌のボランティア)毎月第2・4火曜日(冬期間12～3月は休み)
 ※「音楽療法」毎月第3土曜日
 ※「喫茶」(各階)毎週日曜日
 ※「避難訓練」年2回(6/27 10:00～・11/28 10:00～)
 ※ 上記以外に「個別外出」、地域交流等を実施

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	映画鑑賞会 季節の食事会	13日 25日	飲物等を摂取しながら映画を鑑賞 豪華食事と酒類等を楽しんでいただく	運営費 5,000 入所者食事代 400 × 90 人 飲物代他 20,000	36,000 20,000	5,000	61,000
5月	母の日のお祝い 外出デイ 開設17周年記念	11日 計4回 30日	女性入所者へ母の日を祝う。 外気に触れて季節を感じる 開設の記念を入所者又は家族と一緒に祝う。	プレゼント代 300 × 82 人 職員食事代 670 × 20 人 入所者食事代 400 × 90 人 御家族食事代 450 × 70 人 飲物代他 20,000 往復薬書代 104 × 90 人 記念品代 400 × 230 人 容器代他 20,000 運営費 10,000	13,400 36,000 31,500 20,000 92,000	24,600 9,360 20,000 10,000	256,860
6月	父の日のお祝い 外出デイ	15日 計3回	男性入所者へ父の日を祝う。 外気に触れて季節を感じる	プレゼント代 300 × 8 人 職員飲食代 670 × 15 人	10,050	2,400	12,450
7月	ロータス会夏祭り 外出デイ	26日 計2回	隣接する事業と同時時間帯にて、各施設 位で地域交流も含めた夏祭で賑わう 外気に触れて季節を感じる	模擬店材料代・飲物代 250,000 ボランティア食事代 400 × 40 人 往復薬書代 104 × 90 人 容器代他 40,000 装飾費等 150,000 職員飲食代 670 × 10 人	250,000 16,000 9,360 40,000 150,000 6,700	40,000 150,000	472,060
8月	納涼盆踊り大会 外出デイ	15日 計4回	夕刻に入所者全員で盆踊りを楽しむ。 外気に触れて季節を感じる	飲物代他 12,000 運営費 20,000 職員飲食代 670 × 20 人	12,000 13,400	20,000	45,400
9月	敬老祝賀会 外出デイ	13日 計4回	敬老週間に因み長寿を祝い、無病息災 を祈願する。 外気に触れて季節を感じる	入所者食事代 400 × 90 人 御家族食事代 450 × 70 人 飲物代他 20,000 往復薬書代 104 × 90 人 入所者記念品代 650 × 90 人 記念品代(最高齢) 3,000 × 2 記念品代(賀寿) 2,000 × 15 容器代他 20,000 運営費 20,000 飲食代(職員) 670 × 20 人	36,000 31,500 20,000 9,360 58,500 6,000 30,000 20,000 20,000 13,400	9,360 6,000 30,000 20,000 20,000	244,760
10月	映画鑑賞会 運動会 外出デイ	19日 26日 計3回	飲物等を摂取しながら映画を鑑賞 リハビリを兼ねて入所者同士の絆を深め 外気に触れて季節を感じる	運営費 5,000 運営費 10,000 飲食代(職員) 670 × 15 人	10,050	5,000 10,000	25,050
11月	文化展 お楽しみ会	3日 21日	文化の目に因んだ作品展 職員による余興の披露	運営費 15,000 運営費 15,000		15,000 15,000	30,000
12月	季節の食事会 忘年会	12日 25日	豪華食事と酒類等を楽しんでいただく 一年を振り返り入所者が家族と共に長寿を 喜び互いの絆を深める。	入所者食事代 400 × 90 人 飲物代他 20,000 入所者食事代 400 × 90 人 御家族食事代 450 × 70 人 飲物代他 20,000 往復薬書代 104 × 90 人 容器代他 20,000 運営費 40,000	36,000 20,000 36,000 31,500 20,000 9,360 20,000 40,000		
1月	新春茶話会 新春ゲーム大会 季節の食事会	1日 2日 22日	入所者全員で新年を祝う カルタ、百人一首などを楽しむ 豪華食事と酒類等を楽しんでいただく	飲食代等 20,000 景品代等 5,000 入所者食事代 400 × 90 人 飲物代他 20,000	20,000 5,000 36,000 20,000		293,860
2月	節分(豆まき) お楽しみ会	1日 19日	干支歳の入所者による豆まき等 職員による余興の披露	豆・備品代他 10,000 運営費 15,000		10,000 15,000	25,000
3月	桃の節句(雛祭)	3日	ひな人形を飾り、雰囲気と食事を楽しむ。	お好み寿司(入所者分) 200 × 90 人 運営費 5,000	18,000	5,000	23,000
通年	誕生会 個別外出 施設装飾 レクリエーション費	各月末 随時 随時 随時	生誕を祝い健康を祈願する。	プレゼント代他 1,000 × 90 人 職員飲食代 670 × 100 運営費 50,000 装飾費 80,000 諸経費 120,000	67,000	90,000 50,000 80,000 120,000	407,000
合 計					1,040,360	856,080	1,896,440

手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所

利用者が自立した在宅生活を継続していくためには、デイケアとして何ができるのか、何が必要なのかを改めて考え、職員一人ひとりが専門職であることの自覚を持ち、日々の研鑽に努める。また各々が努力して積み上げたスキルを共有し、互いに高め合えるチームを構成し、利用者や家族の想いを汲取ったサービスの提供に努める。

《重点推進課題》

1. 日常生活リハビリテーションの推進

利用者が今後も在宅生活を続けていくために、出来る事を維持しつつ心身機能や生活レベルが向上できるように実施していく。

【指標・評価方法】

目標達成状況を具体的に評価していくためにも、現状では介護予防の利用者に対して達成状況を点数形式で評価している。ただし要介護状態の利用者に対しての点数形式での評価方法は確立されていない為、見直しを図っていく。

2. サービス向上への取組みと在宅支援

多様化している家族の要望等を受け止めた上で、他事業等との連携を強化しながら、よりよい在宅生活を送れるよう支援していく。

【指標・評価方法】

家族の要望等を的確に把握するため、前年度には家族懇談会を1回実施するが予定されていた2回以上の実施には至らなかった。参加家族も登録利用者の20%程度であった為、今年度は2回以上の家族懇談会の実施、参加率30%を目標とする。

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイケア会議 (毎月第1火曜日開催)	全職員
	ケースカンファレンス (月3回開催)	全職員
	主任会議 (週1回開催)	デイケア主任
	職員会議 (偶数月開催)	全職員
	サービス担当者会議 (随時出席)	支援相談員他

年 間 行 事 予 定

(単位: 円)

月	行 事 名	予 算 内 訳	給食材料費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	誕生会				
5月	誕生会 お花見ドライブ 開設記念日 母の日	記念品代 300 × 115 人 運営費 15,000 利用者食事代 (当日) 400 × 32 人 利用者食事代 100 × 150 人 プレゼント代 300 × 65 人	12,800 15,000	34,500 15,000 19,500	96,800
6月	誕生会 父の日 外出行事 (外食)	プレゼント代 300 × 50 人 職員食事代 670 × 36 人 ボランティア食事代 1,000 × 36 人 職員、ボランティア施設利用費 500 × 72 人	24,120 36,000	15,000 36,000	111,120
7月	誕生会 夏祭り デイケア夏祭り	利用者食事代 440 × 32 人 運営費 10,000	14,080	10,000	24,080
8月	誕生会 すいか割り	すいか代他	13,200		13,200
9月	誕生会 敬老祝賀会 外出行事 (外食)	利用者食事代 (当日) 400 × 32 人 記念品代 650 × 115 人 記念品代 (賀寿) 20,000 職員食事代 670 × 36 人 職員、ボランティア食事代 1,000 × 36 人	12,800 24,120 36,000	74,750 20,000	167,670
10月	誕生会 外出行事 (喫茶) 運動会	職員食事代 600 × 36 人 運営費 25,000	21,600	25,000	46,600
11月	誕生会				
12月	誕生会 クリスマス会 忘年会	プレゼント代 1,000 × 115 人 利用者食事代 340 × 192 人 職員、ボランティア食事代 900 × 48 人	65,280 43,200	115,000	223,480
1月	誕生会 新春ゲーム大会	運営費		10,000	10,000
2月	誕生会 節分豆まき	豆代他		1,500	1500
3月	誕生会 桃の節句	利用者食事代 200 × 32 人	6,400		6,400
通年	レクリエーション制作教材費 装飾費 (行事等) 誕生会 (プレゼント代)	8,000 × 12 ヶ月 25,000 1,000 × 115 人		96,000 25,000 115,000	236,000
合 計			324,600	612,250	936,850

手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

日常生活での自立を目的として、必要なリハビリテーションを提供し、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続けることができるように支援する。また、リハビリテーションの継続的な実施により、利用者が主体的にその効果を実感することで、生活の質に繋がるよう努めていく。更に、家族に対して、在宅での有効な介護方法についての相談に応じ、介護負担の軽減を図ることができるように支援する。

《重点推進課題》

サービス向上への取り組みとしてアンケート調査の実施

訪問リハビリを実施するにあたって、本人、家族とのコミュニケーションや担当者会議、ケアマネからの情報提供などから、情報の入手・共有を可能な限り行っているが、利用者・家族の身体機能やニーズの変化をよりの確に捉えるため、アンケート調査を実施する。

【指標・評価方法】

サービスに対しての満足度やサービスに対しての要望などのアンケート調査を今年度中に実施し、今後の業務改善に活かす。

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

「地域包括ケア(介護・予防・医療・生活支援・住まいの5つのサービスを一体化して提供していく)」の取り組みが施行されてから、1年が経過。

現段階においても、まだまだ周知されていない状況ではあるが、高齢者が要介護状態になっても可能な限り住み慣れた地域で、継続して生活ができるよう、今後も更なる取り組みが検討されている。

居宅支援事業の役割として、地域との結びつきを強化し、他事業所及び行政との連携を図ることで、より一層、利用者及び家族の希望に添える考える。

そこで、現在の業務の見直しを図り、本人、家族、地域、他事業所と関わる時間を今以上に作り出し、支援に携わるチームが最大限の力を発揮できるよう資質向上に努める。

《重点推進課題》

1. 利用者、家族、地域との結びつきを強化する。

業務の見直しを図り、今以上に利用者及び家族、そして地域と関わる時間をつくり、安心して暮らせる支援体制を構築する。

【指標・評価方法】

昨年度に作成したアセスメント及び課題分析票を更に充実(改善)させ、利用者の自立支援へ向けたケアプランを作成する。

また、業務分担及び記録業務の統合化を図り(モニタリング記録票と介護支援経過記録等のリンク)、担当利用者及び関係機関とより多く関わる時間をつくる。

評価については、年度末のアンケートにて確認。

2. 地域のマップづくり

全担当利用者の居住地を把握することで、緊急事態の際も対応が可能。

そして、現在急増している独居高齢者や高齢者世帯の把握にも繋がる。

また、その地域の介護保険利用サービスの実態が見えてくることで、介護予防センターとも協力し、地域住民組織(民生委員や町内会長等、地域ボランティア)の把握も可能となる。更には、マップにて可視化することで、モニタリング時の公用車の乗り合わせが可能となり、コスト低減へ繋がると考える。

【指標・評価方法】

手稲区内のマップを作成し、各担当利用者の自宅にマッピング。業務効率化及びコスト低減の観点から今後、地域ごとに利用者担当を決めることも検討。

評価については、マップ完成後の業務状況にて確認。

手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 手稲あんじゅ居宅介護事業所

介護保険制度では、地域包括ケアシステムの整備が進められ、将来的には、軽度者が介護保険の対象とはならない見解もなされている。

また、障害者総合支援法が施行されて一年が経過。段階的に改正されている段階であり、その都度行政からの通達を確認し、的確な対応が必要である。

その中で、制度の正しい理解及び専門職としての資質向上を目指し、利用者、家族の声に応えられる事業所となれるよう自己研鑽に努める。

《重点推進課題》

1. 統一した介護の提供

ヘルパー定例会の参加率を上げ、利用者及び家族に関わる情報共有を確実にし、統一したサービスの提供を実施。また、定例会を通し、介護保険制度についての研修を開催し、適切なサービスが提供できるよう努力する。

更には、制度改正やスキルアップに伴う研修へ積極的に参加し、ヘルパー全員の資質向上を目指す。

【指標・評価方法】

定例会の時間及び日程の調整を行い、ヘルパー全員参加を目指す。全員が統一した介護方法及び情報共有を行うことで、より質の高いサービス提供を実現する。

また、全ヘルパー対象に、定例会で行う研修後に簡単なテストを行い、研修内容の理解度を確認。

2. 業務の効率化

サービス提供責任者の業務分担を再確認し、訪問及び事務処理について整備を実施。

また、連絡調整方法の再確認を行うことで、確実な訪問稼働を可能とし、利用者及び家族、他事業所との連携を強化し、信頼関係を構築する。

【指標・評価方法】

提供責任者の業務(稼働、事務処理)について再度、確認し整備分担を行う。記録書類についても、簡素化または、統合できる記録物がないか確認(会議録や報告書等)し、確実な稼働調整を行うことで、業務の効率化を図る。

評価については、ヒヤリハット、事故報告書の件数を比較し確認。その他、年度末に実施するアンケート調査にて確認。

札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

地域の介護予防への意識向上を目指す為、町内会や地域活動団体に対しての講話活動、周知活動を通して介護予防の普及啓発を行う。

また、昨年度から実施している新規会場のすこやか倶楽部について定着化を図り、参加者増加を目指す。引き続き、関係機関との協働に努める。

《重点推進課題》

1. 町内会での更なる介護予防への理解と協力の機会を作る

引き続き、関わりが少ない町内会に介護予防事業の取り組みについて地域住民に直接周知する機会を増やす。また、すこやか倶楽部をはじめとする事業の推進への協力関係を構築し、介護予防への理解と協力を得る。

【指標・評価方法】

担当地区内の57の単位町内会のうち、PR及び講話活動で今まで直接関わった町内会は現在13か所、今年度は、更に4か所増やし17まで増やす。その為、関わりの少ない町内会には、地域活動で協働している地域関係機関の協力を得ながら、会議、定例会などの地域住民が集まる機会に入れるようアプローチしていく。

2. 介護予防教室(すこやか倶楽部)の新規参加者増加を目指す

まだ、すこやか倶楽部をはじめ、介護予防事業との関わりが無い方の参加を目的として、より多くの高齢者が地域の交流を図れるよう、使用会場・実施回数を増加し、参加者の広域化を図る。

【指標・評価方法】

増設した新規会場のすこやか倶楽部の参加者の増加を図る。その為、知名度不足、他の地域行事や老人クラブ活動との日程重複を改善するため、日程の変更と町内回覧、講話活動、各地域活動でのPRを続ける。今年度は毎回5名以上の参加者を獲得する。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象事業所
通年	居宅会議(毎週金曜日)	居宅介護支援事業所(介護支援専門員)
	ヘルパー合同会議(月1回)	訪問介護事業所
	ヘルパー定例会議(月3回)	訪問介護事業所
	介護予防調整会議(各地区1回 年2回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地域包括支援センター介護予防センター連絡会議(月1回 第3火曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲区介護予防センター連携会議(月1回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	担当地区会議(区保健師・地域包括支援センター・介護予防センター)(月1回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	地域包括支援センター運営会議(年2回)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	介護予防事業情報交流会(手稲区:各4介護予防センター)(奇数月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	介護予防フェスタ(手稲区介護予防センター主催事業)(7月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	手稲ふれあいフェスティバル(手稲区介護予防センター共済事業)(10月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区運営会議(月1回 第1火曜日)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区福祉推進委員の集い(年2回 7月・3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	星置地区新年交流会(1月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	稲穂金山地区各種団体交流会(3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置
	むぎの会総会・例会(3月)	手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

介護予防普及啓発事業予定・予算

(単位:円)

月	活動名	費用内訳	金額	合計予算金額
4月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,000 2,000 4,000 実施回数 4回	10,000
5月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,700 15,000 4,000 実施回数 4回	23,700
6月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	4,000 6,000 実施回数 4回	10,000
7月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	4,700 実施回数 4回	4,700
8月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代	4,000 実施回数 3回	4,000
9月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	4,700 3,000 実施回数 4回	7,700
10月	介護予防すこやか倶楽部	材料費代	6,000 実施回数 4回	6,000
11月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	5,200 3,000 実施回数 4回	8,200
12月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,500 15,000 4,000 実施回数 4回	23,500
1月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	5,200 8,000 3,000 実施回数 4回	16,200
2月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 材料費代 講師謝礼代	4,500 2,000 3,000 実施回数 4回	9,500
3月	介護予防すこやか倶楽部	会館費代 講師謝礼代	5,200 4,000 実施回数 4回	9,200
その他	地域福祉活動支援事業 その他活動予備費	地域福祉活動支援事業開催に伴う必要経費、その他介護予防事業開催に伴う必要経費代など	80,000 実施回数 30回	80,000
合 計			212,700	212,700

(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう (介護予防)認知症対応型通所介護 手稲ゆうゆう

利用者の安全を最優先とし、職員全員が初心に返り基本的な介護をしっかりと実践する。目配り、気配りをしながら、利用者の心に寄り添う暖かい介護を心掛け、職員一人一人の能力及び意識向上により、利用者・家族の満足度を高め質の高いサービスを提供する。

《重点推進課題》

<共同生活介護>

1. 職員の資質の向上

職員一人一人が、「今、利用者に何をすべきか」「今、何を望んでいるのか」を考え、日々の観察から「気づき」「考え行動する」力を磨く事に重点をおく。

【指標・評価方法】

- ①年間月次目標の設定と評価。
- ②年間目標(ユニット毎)の設定と行動計画の作成、評価。

2. 職場体制の確立

毎月の目標を立て、全職員が同じ目標に向かって、サービスの向上に邁進する。併せて、業務改善や能率向上を図り、創意工夫が溢れる職場環境を目指す。

【指標・評価方法】

- ①業務内容の評価と改善策の立案。特に食材発注に係る業務改善を検討。
- ②職員満足度調査のアンケートや個別面談の実施。

<共同生活介護・認知症対応型通所介護 共通>

3. 利用者のニーズ・思いを汲み取り「個別処遇」の充実を図る。

四季の移ろいを感じ、楽しく、心身の活性化を図る多様なプログラムの提供を目指す。

【指標・評価方法】

一人一人の生活習慣、趣味、嗜好、心身の状況を把握し、利用者並びに家族の要望等に沿ったサービス計画を作成し、個別ケアの充実を図る。

年間会議予定

月	会議予定(開催日)	対象職員
通年	職員会議・・・毎月第4週目18:00開催	全職員
	避難訓練・・・年2回実施(6/27昼間想定、11/28夜間想定)	全職員
	運営推進会議・・・2ヶ月に1回奇数月第4水曜日14:00～15:00	家族、町内会役員、包括支援センター他
	サービス担当者会議(随時出席)	管理者他

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	ショッピング	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人	9,331 3,629 5,789		18,749
5月	端午の節句 母の日 お花見	女性利用者お祝い バスレク・出前	柏餅 100 × 21人 カーネーション 300 × 18人 入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人	2,268 9,331 3,629 5,789	5,832	26,849
6月	開設記念日(1日) 父の日 市内見物	祝賀会(家族参加) バスレク・出前	入居・通所者飲食代 1,000 × 21人 家族飲食代 1,000 × 20人 職員飲食代 1,000 × 10人 往復ハガキ 100 × 24人 記念品 300 × 55人 予備費 10,000 入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人	22,680 21,600 10,800 9,331 3,629 5,789	2,592 17,820 10,800	105,041
7月	ロータス夏祭り(27日) 市内見物	母体施設と合同(家族参加) バスレク・出前	往復ハガキ 100 × 24人 入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人	108,000 9,331 3,629 5,789	2,592	129,341
8月	海辺見物 七夕 盆踊り(14日)	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人 飾り付け他 2,000	9,331 3,629 5,789	2,160	20,909
9月	敬老祝賀会(14日) 市内見物	祝賀会(家族参加) バスレク・出前	入居・通所者飲食代 1,000 × 21人 家族飲食代 1,000 × 20人 職員飲食代 1,000 × 10人 往復ハガキ 100 × 24人 記念品 600 × 55人 祝品 2,000 × 10人 予備費 10,000 入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人	22,680 21,600 10,800 9,331 3,629 5,789	2,592 35,640 21,600 10,800	144,461
10月	紅葉狩り 十五夜	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人 月見饅頭 100 × 21人	9,331 3,629 5,789 2,268		21,017
11月	外食デイ	バスレク・出前	入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人	9,331 3,629 5,789		18,749
12月	ホワイトイルミネーション 餅つき クリスマス会 忘年会	バスレク バスレク・出前	甘酒他 200 × 18人 餅米他 10,000 プレゼント 500 × 23人 ケーキ他 10,000 飾り付け他 10,000 利用者食事代 2,000 × 21人 職員食事代 2,000 × 7人 往復ハガキ 100 × 24人 予備費 20,000	3,888 10,800 10,800 10,800 45,360 15,120 2,592 21,600	12,420 10,800	133,380
1月	お正月 茶話会 新年会 七草 外食デイ	バスレク・出前	お節料理 1,500 × 18人 お茶、菓子 100 × 21人 和菓子 150 × 21人 入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 8人	29,160 2,268 3,402 9,331 3,629 5,789		53,579
2月	節分 雪祭り見物	バスレク・出前	豆他 2,000 入居者食事代 240 × 36人 通所者食事代 560 × 6人 職員食事代 670 × 7人	2,160 9,331 3,629 5,065		20,185
3月	桃の節句	お好み寿司	入居者食事代 240 × 18人 通所者食事代 560 × 3人 桜餅他 100 × 21人	4,666 1,814 2,268		8,748
通年	誕生会・・・各利用者の誕生日に実施 装飾代(春・夏・秋・冬) ショッピング・お好み献立・パン献立・手作りおやつ・・・毎月実施		ケーキ、カード 2,500 × 23人	62,100	2,484 16,200	80,784
合 計 (税 込)				603,268	178,524	781,792

介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者の笑顔を引き出し、尊厳を持って過ごせる環境作りの為、各専門職は自己研鑽を続け、家族・地域の人々と協力しながら、ケアの質向上を目指す。

《重点推進課題》

1. 笑顔を引き出すケアの提供

在宅復帰を念頭に置きながら、入所者が安心して尊厳を持って過ごせる環境及びご家族が外出外泊等、不安なく入所者と一緒に過ごせるよう適切な介護技術等を提供し、情報を共有することで、一人でも多くの入所者の笑顔を引き出せるよう支援する。

【指標・評価方法】

家族交流会、ケアカンファレンスの開催時には、6割以上のご家族参加を呼び掛ける。介助方法の伝達や相談の場として、外出行事の活用や家族介護教室を利用し、外出外泊及び在宅復帰に対して、家族の自信に繋がるよう支援する。又、入所者へ施設生活についての満足度アンケートを実施することで考察する。

2. ユニットケアに向けての土台作り

ユニットケアの基本的な考え方を理解し、入所者一人一人にしっかりと目を向け、入所者の希望や変化に対応できる体制作りをする。

【指標・評価方法】

隣施設との施設間交流及び従来型からユニットケアへ転換した施設への見学や勉強会を開催し、ユニットケアについて学ぶ。日常生活の中において小規模単位で活動する機会を増やし、課題や問題点を明確にする。

3. 地域・ボランティアとの交流を継続し、余暇時間の充実を図る

近隣の保育園や学校との交流及びボランティアの協力により、入所者の気分転換や余暇活動の幅が広がるよう支援する。

【指標・評価方法】

保育園や学校、慰問ボランティアとの交流を月1回以上持ち、地域住民との触れ合いを持つ機会を作る。

4. 専門職としてスキルアップを図り、チームケアの向上を目指す

個人や委員会及び会議において現状実践しているケアの振り返りや改善を行ない、ケアの質向上に努める。入所者、家族にとって職員一人一人が信頼される職員となれるよう、知識や技術はもちろんのこと、親切で丁寧な対応を身に付ける。

【指標・評価方法】

新人職員に対し、プリセプター制度を導入し、指導及び評価を行なう。又、プリセプターや新人職員からの聞き取りを実施し、制度についても随時見直しを行なう。現任職員には、個人目標を持って業務し、自己評価及び面談の機会を持ち、自己を振り返る機会を持つことでスキルアップを図る。他職種との連携強化の為、申し送りの他、職員同士の会話を大切に、些細な情報も共有できるようコミュニケーションの充実を図る。更に、重要事項については適宜カンファレンスを開催し、ケアの充実を図っていく。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	年3回
	幹部会議	毎月第2水曜日 17:00～
	入所判定会議	毎週金曜日 11:00～
	ケアカンファレンス	毎週水・金曜日 11:00～
	看護師会議	毎月第3月曜日
	合同フロア会議	毎月第3水曜日 17:45～
委員会	医療事故防止委員会	委員会：毎月第2水曜日 小委員会：月1回 17:45～
	身体拘束廃止委員会	委員会：毎月第2水曜日 小委員会：月1回 17:45～
	感染対策委員会	委員会：第2水曜日 小委員会：月1回 17:45～
	褥瘡対策委員会	3ヶ月毎(対象者がいる場合月1回)
	接遇委員会	随時
	研修委員会	毎月
	教育委員会	随時
	給食委員会	第4木曜日
	防災委員会	随時
	口腔ケア委員会	第4木曜日 11:00～

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
4月	中旬	家族交流会	家族との情報交換及び介護指導を行ない、交流を深める。
5月	上旬	お花見外出	鈴蘭公園にてお花見をする。
		母の日	母の日を祝う。(入所者の声を反映した食事提供)
	18日	開設記念式典	開設9周年を祝う。
6月		父の日	父の日を祝う。(2回に分けてそば打ちを行う)
	下旬	買い物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
7月	13日	夏祭り	ロータスと合同開催。模擬店やイベントを催す。
8月	下旬	昼食行事	夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。
9月	14日	敬老祝賀会	家族と共に、入所者の長寿を祝う。
10月	中旬	家族交流会	家族との情報交換及び介護指導を行ない、交流を深める。
11月	上旬	運動会	リハビリを兼ねて、運動の機会と交流を目的に行う。
	中旬	寿司行事	入所者の声を反映した食事提供を行なう。
	下旬	買い物デイ	施設内に移動販売を呼び、買物を楽しむ。
12月	25日	クリスマス忘年会	食事を囲み、クリスマスの雰囲気を楽しむ。
	31日	年越し	神飾りや鏡餅を飾り、お酒を振る舞い新年を迎える。
1月	1日	正月	おせち料理で新年を祝う。
	中旬	新年餅つき大会	杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。
2月	3日	節分	干支歳の入所者による豆まき等。
	下旬	鍋行事	昼食に鍋を囲んで、食事を楽しむ。
3月	3日	桃の節句	職員による相撲大会。

【備考】

- ※「誕生日会」各入所者の誕生日に実施
- ※「変わり湯」年4回実施
- ※「日曜喫茶」各階にて毎週日曜日に実施
- ※「ボランティア喫茶」各階にて月1回実施
- ※「避難訓練」年2回(10月・3月)実施
- ※「華道クラブ」毎月第2土曜日に実施
- ※「紙遊びクラブ」毎月第3金曜日に実施
- ※「個別外出」5月～10月の間で入所者の希望に沿った外出を実施

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	家族交流会	下旬	家族との情報交換及び介護技術等の提供を行ない、交流を深める。	家族飲食代 10,000	10,000		10,000
5月	花見外出 母の日 開設10周年記念	18日	開花時期に鈴蘭公園等へ外出する。 入所者の声を反映した食事提供を行う。 開設記念を入所者、家族と共に祝う。	入所者飲食代 100 × 100 人 入所者食事代 320 × 100 人 入所者食事代 760 × 100 人 家族食事代 500 × 70 人 ボランティア食事代 1,000 × 15 人 記念品代 350 × 280 人 装飾等備品代 10,000 入所者飲食代 実費	10,000 32,000 76,000 35,000 15,000 98,000	10,000	276,000
6月	父の日 買い物デイ 個別外出	計2回 下旬	ボランティアによる蕎麦打ち披露、試食を行う。 施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 320 × 100 人 買い物代 実費 入所者飲食代 実費	32,000		32,000
7月	夏祭り 個別外出	13日	ロータス音更との合同開催にて実施。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 300 × 100 人 ボランティア食事代 500 × 45 人 模擬店材料代・飲物代 250,000 入所者飲食代 実費	30,000 22,500	250,000	302,500
8月	七夕 食事行事 個別外出	上旬 下旬	帯広市内で開催される七夕祭りに、七夕飾りを出品し、地域交流を図る。 夏の風情を味わい、季節感のある食事を楽しむ。 入所者の希望に沿った外出を行う。	装飾等備品代 35,000 入所者食事代 760 × 100 人 装飾等備品代 20,000 入所者飲食代 実費	76,000	35,000 20,000	131,000
9月	敬老祝賀会 個別外出	14日	家族、職員と共に入所者の長寿を祝う。 入所者の希望に沿った外出を行う。	入所者食事代 760 × 100 人 家族食事代 500 × 70 人 高齢者表彰記念品代 2,000 × 20 人 装飾備品代 20,000 入所者飲食代 実費	76,000 35,000	40,000 20,000	171,000
10月	家族交流会 個別外出	下旬	家族との情報交換及び介護技術等の提供を行ない、交流を深める。 入所者の希望に沿った外出を行う。	家族飲食代 10,000 入所者飲食代 実費	10,000		10,000
11月	運動会 寿司行事 買い物デイ	上旬 中旬 下旬	リハビリを兼ねて入所者間の交流を図る。 入所者の声を反映した食事提供を行う。 施設内に店を呼び、買物を楽しみ社会交流を図る。	装飾等備品代 20,000 入所者食事代 340 × 100 人 買い物代 実費	34,000	20,000	54,000
12月	クリスマス忘年会 年越し	25日 31日	フロア毎で企画を立て、入所者・職員の親睦を図る。 神飾りや鏡餅を飾り、新年を迎える。	入所者食事代 400 × 100 人 装飾等備品代 30,000 飲物・菓子・装飾等代 20,000	40,000	30,000 20,000	90,000
1月	正月 新年餅つき大会	1日 中旬	おせち料理で新年を祝う。 杵と臼を使って、餅つきを楽しむ。	おせち料理 1,000 × 100 人 もち米他材料代 20,000	100,000 20,000		120,000
2月	節分 昼食行事	3日 中旬	千支歳の入所者による豆まき等。 季節を感じ、鍋を囲んで交流を図る。	豆・備品代 10,000 入所者食事・飲物代 250 × 100 人	25,000	10,000	35,000
3月	桃の節句	3日	大相撲大会	景品・備品代 20,000		20,000	20,000
通年	誕生日会 変わり湯 喫茶 レク用品 園芸用品	毎月 4回 木・日曜	入所者の誕生日に合わせ、お祝いする。 変わり湯を楽しみ、入浴意欲を高める。 ボランティアによる喫茶開催(木曜日) フロアにおける活動費 花壇等の環境整備	プレゼント代 2,000 × 100 人 入浴物品代 3,000 × 4 ヶ月 入所者飲物代 実費 レク用品代 5,000 × 2 × 12 ヶ月 園芸用品代 15,000		200,000 12,000 120,000 15,000	347,000
小 計					766,500	822,000	1,598,500
消 費 税					61,320	65,760	127,880
合 計					827,820	887,760	1,726,380

あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

開設10周年の節目を迎え、介護サービスの原点である“最高の笑顔”と“心の通った質の高いサービス”の提供に努める。

《重点推進課題》

1.おもてなしの心を込めたケアの実践

新たな取り組みへの挑戦を中心にサービス提供を展開してきたが、開設10周年を迎え、初心に戻り1つ1つのケアに心を込めて行う事で、利用者の最高の笑顔を獲得し、満足度向上へ展開していく。

【指標・評価】

- ①行事毎に利用者から満足度等の聞き取りを行い、次の行事の実施方法等へ反映する
- ②定期的なカンファレンスに於いて、利用者のニーズ・身体機能を的確に捉え、カンファレンスの場で関係職種が、利用者の情報を共有する
- ③年度末に利用者満足度のアンケート調査を実施し、調査結果を基に次年度の事業計画に反映させる

2.福祉専門職のスペシャリストを目指して

各職員が夢ではなく、実務経験に応じた目標に向かって自己研鑽を行い、自己成長を成し遂げるとともに、新たに得た知識や技術をチームへ還元する事でチーム力の向上を図っていく。

【指標・評価】

- ①年2回職員面談を実施し、目標設定や目標達成への進捗状況について話し合い、スキルの向上に努めて行く
- ②資格取得状況及び外部研修参加状況を年度末に集計する。また会議に於いて随時伝達研修を実施する

3.リスクマネジメントの実践

利用者のADLが低下している現状に、危機管理意識を持ち、カンファレンスに於いて話し合われた利用者の心身機能の現状を把握し・理解する事で、転倒等に至るリスクを考えケアを実践する事で、事故防止を図っていく。

【指標・評価】

事故件数を集計・数字化し、半期毎に前年度と比較を行い、事故に対する危機管理意識を高めるとともに、事故件数の減少に努めていく

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	デイケア会議(第2木曜日)	デイケア職員	医療事故防止委員会(第3水曜日)	担当職員
	デイケアカンファレンス(第1・3火曜日)	デイケア職員	接遇向上委員会(第4月曜日)	担当職員
	サービス担当者会議(随時)	支援相談員・常勤職員	研修委員会(第4火曜日)	担当職員
	施設内研修(第4水曜日)	デイケア職員	感染予防委員会(第1水曜日)	担当職員
	幹部会議(第2水曜日)	通所主任		

年 間 行 事 予 算

(単位:円)

月	行 事 名	内 容	費 用 内 訳	給 食 費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	園芸活動	畑整地・苗植え	肥料 600 × 5 袋 苗 10,000		3,000 10,000	13,000
5月	母の日 開設記念 変わり湯	母の日を祝う 開設10周年を祝う 菖蒲湯を行う	プレゼント(花) 350 × 50 人 紅白饅頭(利用者) 350 × 100 人 紅白饅頭(職員) 350 × 15 人 菖蒲等 20,000		17,500 35,000 5,250 20,000	77,750
6月	父の日 外出行事	父の日を祝う	プレゼント(靴下) 350 × 50 人 備品等 10,000		17,500 10,000	27,500
7月	夏祭り		飾り付け等の備品 10,000 レンタル備品等 90,000 通所者食事代 300 × 30 人 ボランティア食事代 500 × 10 人	9,000 5,000	10,000 90,000	114,000
8月						
9月	敬老週間 変わり湯		各種表彰 (喜寿・米寿・白寿・高齢者) 2,000 × 10 人 ボランティア謝礼 10,000 20,000		20,000 10,000 20,000	50,000
10月	運動会		備品等 10,000		10,000	10,000
11月						
12月	変わり湯 Xmas&忘年会	ゆず湯	ゆず等 20,000 プレゼント 700 × 100 人 飾り付け等 30,000		20,000 70,000 30,000	120,000
1月	餅つき		材料費等	5,000		5,000
2月	節分		豆・飾り付け等	5,000	5,000	10,000
3月	昼食行事 変わり湯		通所者食事代 600 × 180 人 20,000	108,000	20,000	128,000
通年	レクリエーション制作材料費 誕生日プレゼント代		5,000 × 12 ヶ月 1,000 × 100 人		60,000 100,000	160,000
小 計				132,000	570,250	715,250
消 費 税				10,560	45,620	57,220
合 計				142,560	615,870	772,470

あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

在宅生活での生活機能維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、その人らしい生活を送り続ける事ができるよう支援する。また、リハビリテーションの実施により、ご本人、ご家族がその効果を実感する事で、生活の質の向上に繋がるよう努める。

《重点推進課題》

1. 継続した在宅生活への支援

利用者、家族の希望を聞き、その人らしい生活を送る為、能力を最大限に引き出せるようリハビリテーションを行う。又、ご家族の不安や心配ごとにも耳を傾ける事で継続した在宅生活を送れるよう支援する。

【指標・評価方法】

3 か月毎のリハビリ計画書の見直しの時期に利用者、家族の希望を聞きリハビリテーションプログラムに反映させる。年に 1 回利用者、家族へのアンケートを実施しリハビリに意向が反映されているか確認検討を行う。

2. 作業療法士、言語聴覚士の専門性を活かしたサービスの提供

作業療法士は、身体機能面のみならず、精神機能の維持向上に努め、言語聴覚士はコミュニケーションを円滑に図る為の助言指導を行う事で、意欲的にリハビリテーションに取り組んで頂けるよう支援する。

【指標・評価方法】

身体・言語機能の定期的評価を行い利用者の状態を把握する。また、生活の幅の広がり、活動量の変化等にも着眼する。他スタッフからの意見交換や、対応が難しいケースの場合は随時会議で検討する。

3. スキルアップを図る

職員各々の知識技術を高め、利用者により良いリハビリを提供していく。他職種との関わりも多い事から、幅広い知識を得るよう努める。

【指標・評価方法】

1 年間の研修の内容(施設内研修や自主研修)と回数を集計。自主研修に参加した時は会議で研修内容を報告し、他スタッフへフィードバックしていく。

あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

施設、病院から在宅生活へと移行する流れとなっている中で、ニーズに対して求められるサービスが介護保険だけでは充足できない事例も多くなっている。

近隣住民の協力や地域の生活支援サービスを必要に応じて導入して利用者、家族の望む生活により近づけるように支援する。

《重点推進課題》

1. 精神的健康支援を進めるため、介護支援専門員として専門性の向上に努める

①認知症を含む精神疾患についての勉強会に参加する。エコマップ、ジェノグラムを活用した支援をする

②心身障害の進行に伴う介護負担増大に起因するレスパイト、虐待等を未然に予防すると共に介護負担軽減を図るために、家族会を実施し、意見交換を行い、介護支援専門員として支援を検討する

【指標・評価方法】

①エコマップ、ジェノグラムについての勉強会に参加する。年度末までに50パーセントの利用者に対して活用する

②1回以上の家族会を実施し、抱えている問題をアンケート形式で収集し、分析する

2. 地域・医療・関係機関との連携強化

医療と介護サービスを効率的に利用するために各機関の役割分担を明確化し、情報収集や情報提供を行い連携強化を図る。必要に応じて医療ソーシャルワーカーや医師、看護師から聞き取りを行い、特に支援困難な場合には包括支援センター、民生委員等と連携して支援にあたる。

【指標・評価方法】

①地域ケア介護への参加(年3回)

②医療機関に「医療連携加算」「退院退所加算」等情報提供を行う。入院件数の80パーセント以上の実施を目指す。

③連携により解決した困難事例を年度末に集計する

3. より質の高い公正、中立なケアマネジメントを提供する

- ①事例検討会を継続的に実施し、多種職種による意見交換を図り介護予防、医療、住まい環境に対して適切なアセスメント実施する。
- ②地域ケア会議、ケアマネ研修会への参加を積極的に行い地域高齢者の実情の把握課題解決、地域ネットワークの構築を進める。増加傾向にある認知症高齢者へのマネジメント、支援を適切に行うため技術の習得に努める。

【指標・評価方法】

- ①月4、5回の事例検討会を実施し、多種職(OT、ST、NS)の視点から意見を求めてマネジメントに反映させる。
- ②年2回の地域ケア会議への参加。年2回ずつ開催しているケアマネ連絡協議会主催の研修会に参加し、結果を記録し、他職員へフィードバックしてマネジメントを進める。年度末に総括をまとめる。

介護老人福祉施設 ロータス音更

職員は各々の役割を踏まえ、チームとして課題解決に取り組んでいく、そして、施設内から地域へ足を踏み出し、季節行事や外出行事を実施し、ご家族と共に歩むケアを目指す。

《重点推進課題》

1.入居者が落ち着いて生活でき、笑顔のある生活環境を整える

入居者の身体的、精神的な小さな変化に気付き、さらに、ご家族の意思を汲み取る事で、より良い個別ケアを目指す。

また、知り得た情報は、迅速に情報を発信し、ケアプランや機能訓練へ反映し、統一したケアへ繋げる。

【指標・評価方法】

情報は解り易く伝達し、積極的な意見交換を行うことで、職員ごとの対応の格差を減す。また、ユニットカンファレンスを隔週で実施し、統一事項の確認やユニットリーダーからの指導を実施していく。

ご家族へ、フロア毎の合同レクリエーション等の行事案内を積極的に行い、施設に来て頂き、入居者の生活を直接見て頂き、意見や協力を仰いでいく。

2.「事故は起こさない」との意識を高め、責任を持ってケアを行う

事故の減少を目指し、無理のない介助を心掛け、不安があれば職員同士連携を高め事故防止に努める。

【指標・評価方法】

毎月「施設全体」「ユニット」「個人」に分けた事故の統計を参考に、傾向と対策を検討し、予防、及び、再発防止を目指していく。

また、事故発生後は、現場検証を行い、状況を確認し再発の予防に努める。

3.入居者主体のユニットケアを目指す

職員個人の目標を設定し、内部研修や外部研修からの学びや「入居者主体」とは何か、「ユニットケア」とは何かを考え、自らの仕事を振り返りながら職務にあたる。

【指標・評価方法】

年に1度、ご家族や職員へアンケートを実施し、評価や反省点を確認し、研修内容を決める。ユニット毎や個人の目標を立て、個人については、年に2度、自己評価を行い、さらに、上司との面談や指導を受ける事で、チームの一員としての意識を高めていく。

各種会議・委員会

	名 称	開 催 日
会 議	職員会議	3か月に1回実施(4月・7月・10月・1月) 4月10月は委員会報告会 第1水曜日 18:30～
	ケアプランカンファレンス	毎週火曜日 11:00～
	連絡会議	毎月第4水曜日 10:00～
	リーダー会議	毎月第1木曜日 15:45～
	ユニット会議 / ミニカンファ	ユニット毎月1回実施 / 毎週1回及び月1～2回
勉強会	施設内勉強会	1か月に1回実施 第4火曜日 18:30
懇談会	給食懇談会	毎月第3水曜日 15:00～
委員会	給食委員会	毎月第4木曜日 16:30～
	口腔機能向上委員会	毎月第4木曜日 16:00～
	事故防止対策委員会・身体拘束廃止委員会	毎月第4水曜日 15:30～
	感染症予防対策委員会	2か月に1回実施(4月・6月・8月・10月・11月～3月) ※必要時は随時、会議を開催 第2木曜日 15:45～
	褥瘡予防対策委員会・排泄委員会	毎月1回 ※ユニット会議と同時に実施
	痰の吸引等安全対策委員会	6・9・12・3月 年4回開催
	施設向上研修委員会	毎月第4金曜日 15:30～

年間行事予定

月	実施日	行 事	内 容
5月	7日	お花見	桜を見ることで季節感を感じて頂く。
	18日	開設記念式典	開設記念をご家族を招いて祝う。
7月	13日	夏祭り	あんじゅ音更合同で実施。出店やイベントを催す。
9月	14日	敬老祝賀会	ご家族も参加し長寿を祝う。
10月	13日	運動会	ユニット同士の交流機会及び軽度の運動を含めたレクリエーション。
12月	25日	クリスマス会・忘年会	ユニット毎で企画を立て、親睦を図り1年の労をねぎらう。
	27日	餅つき大会	昔からの風習を大事にし、突き立ての餅を食べて新年を迎えて頂く。
2月	3日	節分行事	入居者による豆まきをし、1年の厄を払い健康に過ごして頂く。
3月	3日	春の行事食	ひな壇を飾り、お寿司を食べて楽しむ。

【備考】

※「誕生会」各ユニットにて入居者の誕生日に合わせ個別で実施

※「個別外出」各ユニットにて動物園や外食行事など企画しながら随時実施

※「ユニット行事」年間予定し企画しながら随時実施

※「手芸クラブ」

※各階にて合同レクリエーションを毎月実施

※「喫茶」月1回金曜日に実施

※「床屋」毎月第1・2・4木曜日及び第4日曜日

※「避難訓練」年2回実施(あんじゅ音更と合同)

年間行事予算

(単位:円)

月	行事名	実施日	実施内容	費用内訳	給食費	教養娯楽費	合計予算金額
4月							
5月	花見 開設記念式典	7日～未定 18日	鈴蘭公園の桜を鑑賞し楽しむ あんじゅ音更と合同で実施	入所者食事代 1,000 × 80 人 往復封筒代 160 × 75 人 飾り付け材料代他 25,000	80,000	12,000 25,000	117,000
7月	夏祭り	13日	あんじゅ音更と合同で実施	入所者食事代 1,000 × 80 人 往復封筒代 160 × 75 人 飾り付け材料代他 240,000 ゲーム景品代 5,000	80,000 60,000	12,000 180,000 5,000	337,000
8月	納涼会	1～未定	ユニット毎に炭火で焼肉や花火をして楽しむ 花火の購入	入所者食事代 1,000 × 80 人 材料代(炭等) 20,000	80,000	20,000	100,000
9月	敬老祝賀会	14日	あんじゅ音更と合同で実施 敬老週間(作品展示等)	記念品代 400 × 80 人 往復封筒代 160 × 75 人 高齢者表彰者記念品 3,000 × 人 入所者食事代 1,000 × 80 人 飾り付け材料代他 25,000	32,000 80,000	12,000 0 25,000	149,000
10月	運動会	13日	リハビリを兼ねた交流	材料費代 15,000		15,000	15,000
11月	バイキング	1～15日	ユニットでバイキング(セレクトメニュー)	入所者食事代 500 × 80 人	40,000		40,000
12月	クリスマス・忘年会 餅つき大会	25日 27日	 杵と臼を使って参加、披露	飾り付け材料代他 20,000 プレゼント代 300 × 80 人 入所者食事代 1,000 × 80 人 もち米他 20,000	80,000 20,000	20,000 24,000	144,000
1月	正月	31～1日	おせち料理で新年を祝う	入所者食事代 1,000 × 80 人	80,000		80,000
2月	節分	3日	豆まきを楽しむ	材料費代 10,000		20,000	20,000
3月	春の行事食	3日	行事食を楽しむ(寿司行事)	入所者食事代 1,000 × 80 人	80,000		80,000
通年	誕生会 ユニット費 調理レク 園芸用品代		誕生日プレゼント 各ユニットにおける活動費 おやつレクを楽しむ 野菜を栽培し収穫を楽しむ	プレゼント代 1,200 × 75 人 行事・備品代等 5,000 × 4 × 12 ヶ月 材料費代 200 × 80 × 6 回 材料費代 30,000	96,000	90,000 240,000 30,000	456,000
小 計					808,000	730,000	1,538,000
消 費 税					64,640	58,400	123,040
合 計					872,640	788,400	1,661,040

ロータス音更(介護予防)通 所 介 護 事 業 所 ロータス音更(介護予防)認知症対応型通所介護事業所

運動委員会、サービス向上委員会、創作活動委員会を立ち上げ、提供プログラムや接遇、介護技術の向上を目指す。

《重点推進課題》

1.運動プログラムの向上(共通課題)

運動委員会を立ち上げ、複数の体操を取り入れ、利用者に運動行程の意味や効果を説明しながら運動を提供する。

【指標・評価方法】

- ①3ヶ月毎に、運動・体操の種類を増やす。
- ②1つひとつの運動行程を理解できるよう、勉強会を定期的実施する。

2. 感染対応と介護技術の向上(共通課題)

インフルエンザ・ノロウイルスの蔓延予防、利用者急変時に素早く対応ができるよう、定期的にマニュアルを確認し、マニュアルに沿った対応が確実に実践できるよう努める。また、介護技術や接遇、認知症ケアについての向上を図る。

【指標・評価方法】

- ①送迎時や施設内での感染対応を想定し、会議内で定期的実践する。
- ②介護技術向上を目的に介護技術、接遇、認知症についての勉強会を開催する。

＜標準型デイサービス＞

創作活動、外出行事の充実

利用者が季節感を感じられる作品作りや自宅に持ち帰ることのできる活動を実施する。また、外出行事の回数を増やし、利用者の楽しみを増やす。

【指標・評価方法】

- ①3ヶ月毎に季節感のある作品作りや自宅に持ち帰れる作品作りを取り入れる。
- ②春から夏にかけて活動的な外出行事、秋には食事外出を実施する。

＜認知症対応型デイサービス＞

家族支援の充実

行事参加を家族に呼び掛け、来所の機会を増やし、相談できる機会を作る。総合的にデイサービスや自宅での過ごし方などの情報交換を行う。

【指標・評価方法】

- ①家族へ行事の参加を呼びかける。
- ②デイサービスでの過ごし方が家族に伝わるよう、連絡ノートの書式変更を行う。

年間会議予定

月	会議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	デイ会議、ケアプラン会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1～2回)	全職員

年間予定

(単位:円)

月	行 事 名	実 施 内 容	費 用 内 訳	給 食 費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	春の外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。(柳月スイートピアガーデン、帯広百年記念館、帯広美術館、とかち村、茅室菖蒲園)	飲食代、付き添い代金など 3,000	3,000		3,000
5月	春の外出行事		飲食代、付き添い代金など 3,000	3,000		3,000
6月	春の外出行事		飲食代、付き添い代金など 3,000	3,000		3,000
	春の運動会	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。	製作材料費 15,000		15,000	15,000
7月	春の外出行事	4～6月の外出行事と同内容。	飲食代、付き添い代金など 3,000	3,000		3,000
	夏の納涼祭	夏祭りレクリエーション、屋台(出店)を出店し、雰囲気を楽しむ。	飲食代 10,000 ゲーム景品代 5,000	10,000	5,000	
8月	夏の納涼祭		製作材料費 15,000		15,000	33,000
	焼き肉行事	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。	材料費(食材費) 500 × 120	60,000		90,000
9月	敬老週間	作品展示や職員余興、外部のボランティア余興の開催。	記念品 1,500 × 10 人 製作材料費 15,000 ゲーム景品代 5,000 おやつ代 200 × 85 人	17,000	15,000 15,000 5,000	52,000
10月	秋の外出行事	外食行事を実施。	飲食代、付き添い代金など 15,000	15,000		15,000
11月	秋の運動会	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。	製作材料費 15,000		15,000	15,000
12月	クリスマス忘年会	職員余興、外部余興ボランティアの開催。	プレゼント代 1,200 × 85 人 製作材料費 15,000 ゲーム景品代 7,000		102,000 15,000 7,000	
	もちつき (1日限定)	利用者と餅つきを交え懐かしむ。	材料費(食材費) 2,000	2,000		126,000
1月	昼食行事	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。	材料費(食材費) 300 × 60	18,000		18,000
2月	昼食行事 節分 (2月3日(火))	豆まきを行い1年の初めを祝う。	材料費(食材費) 300 × 60 豆・備品代 3,000	18,000 3,000		21,000
3月	昼食行事 ひな祭り (3月3日(火))	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 雰囲気を感じられるよう甘酒の提供等。	材料費(食材費) 300 × 60 おやつ代 3,000	18,000 3,000		21,000
通年	レクリエーション製作材料費		5,000 × 12 ヶ月		60,000	
	誕生会(プレゼント代)		500 × 100 人		50,000	
	新聞代(利用者用)		道新・道新スポーツ購読料 5,962 × 12 ヶ月		71,544	
	本代(利用者用)		週刊誌代 1,350 × 12 ヶ月		16,200	
	動物飼育代		飼育費 10,000		10,000	
	園芸用品代		材料費 5,000		5,000	212,744
小 計				176,000	421,744	630,744
消 費 税				8,800	21,087	31,537
合 計				184,800	442,831	662,281

年 間 会 議 予 定

月	会 議 予 定 (開 催 日)	対 象 職 員
通年	職員会議(4, 7, 10, 1月)	全職員
	デイ会議、ケアプラン会議(月1回)	全職員
	ケースカンファレンス(月1～2回)	全職員

年 間 予 定

(単位:円)

月	行 事 名	実 施 内 容	費 用 内 訳	給 食 費	教養娯楽費	合計予算金額
4月	春の外出行事	外出先を選択制にし小集団にて外出を行う。(柳月スイートピアガーデン、帯広百年記念館、帯広美術館、とかち村、芽室菖蒲園)	飲食代、付き添い代金など 2,000	2,000		2,000
5月	春の外出行事		飲食代、付き添い代金など 2,000	2,000		2,000
6月	春の外出行事		飲食代、付き添い代金など 2,000	2,000		2,000
	春の運動会	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。	製作材料費 7,500		7,500	7,500
7月	春の外出行事	4～6月の外出行事と同内容。	飲食代、付き添い代金など 2,000	2,000		2,000
	夏の納涼祭	夏祭りレクリエーション、屋台(出店)を出店し、雰囲気を楽しむ。	飲食代 5,000 ゲーム景品代 2,500	5,000	2,500	
8月	夏の納涼祭		製作材料費 7,500		7,500	17,000
	焼き肉行事	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。	材料費(食材費) 500 × 60	30,000		45,000
9月	敬老週間	作品展示や職員余興、外部のボランティア余興の開催。	記念品 1,500 × 5 人 製作材料費 7,500 ゲーム景品代 2,500 おやつ代 200 × 60 人	12,000	7,500 7,500 2,500	29,500
10月	秋の外出行事	外食行事を実施。	飲食代、付き添い代金など 7,000	7,000		7,000
11月	秋の運動会	6月・11月に3日間ずつ運動会を開催。	製作材料費 7,500		7,500	7,500
12月	クリスマス忘年会	職員余興、外部余興ボランティアの開催。	プレゼント代 1,200 × 30 人 製作材料費 7,500 ゲーム景品代 3,500		36,000 7,500 3,500	
	もちつき (1日限定)	利用者と餅つきを交え懐かしむ。	材料費(食材費) 1,000	1,000		48,000
1月	昼食行事	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。	材料費(食材費) 300 × 25	7,500		7,500
2月	昼食行事 節分 (2月3日(火))	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 豆まきを行い1年の初めを祝う。	材料費(食材費) 300 × 25 豆・備品代 3,000	7,500 3,000		10,500
3月	昼食行事 ひな祭り (3月3日(火))	雰囲気の違う、昼食を楽しむ。 雰囲気を感じられるよう甘酒の提供等。	材料費(食材費) 300 × 25 おやつ代 3,000	7,500 3,000		10,500
通年	レクリエーション製作材料費		3,000 × 12 ヶ月		36,000	
	誕生会(プレゼント代)		500 × 35 人		17,500	
	動物飼育代		飼育費 5,000		5,000	
	園芸用品代		材料費 2,500		2,500	61,000
小 計				91,500	150,500	259,000
消 費 税				4,575	7,525	12,950
合 計				96,075	158,025	271,950

